



弘前市立裾野小学校だより

裾野っ子

弘前市十面沢字鬱 293

Tel 0172-99-7131

令和8年1月23日

「行ってしまう1月」「逃げていく2月」「去っていく3月」

校長 秋谷 啓児

冬休み中に大きなケガや事故がなく、元気に3学期のスタートを切ることができ、ホッとしています。2学期の終業式には、半分以上が学校を休んでしまったので、一体どうなることかと不安になりましたが、またいつも通りに学校生活を送る姿を見ることができ、大変うれしい気持ちになりました。始業式で子どもたちにも話しましたが、心なしか身長が伸びたような気がしています。

さて、21日間の冬休みをどのように過ごしたでしょうか。私は、予定にはなかったのですが、松島へ出向き（大学生の次男を仙台に送る帰りに寄ってきました）、温泉とグルメを満喫してきました。宿泊したホテルはオールインクルーシブで、飲み物がとても充実していたのですが、それ以上に食事が充実していました。仙台牛とタラバガニの焼き物セットにハーフバイキングが付いてくるコースでしたが、そのハーフバイキングが超豪華で、温泉とグルメで元気をフル充電することができました。

3学期は、「行ってしまう1月」「逃げていく2月」「去っていく3月」と言われるように、あっという間に過ぎ去っていきます。やり残したことがないように、次の学年のためにもしっかりと目標をもって、全力で頑張ってほしいと思います。全員が「笑顔」で3学期を過ごすことができるよう、教職員一同力を合わせて頑張りますので、引き続き、保護者や地域の方々のご支援をよろしくお願いいたします。

元気に話すことができました！ 2学期終業式・3学期始業式

12月23日（火）に2学期の終業式が、1月15日（木）に3学期の始業式が行われました。2学期の終業式はインフルエンザが流行したため、体育館ではなく放送室からの実施となりました。

終業式・始業式ともに、代表の児童が、めあてや思い出を元気に話すことができました。



1年 佐藤 旺太郎



3年 山口 結斗



4年 須藤 碧



5年 須藤 菜々花



6年 三上 莉愛

「このクラスでよかった」を全てのこどもに！



講師：村元 治准教授

1月14日（水）に、教職員の資質向上を目的とした校内研修会を実施しました。講師として、弘前大学大学院教育学研究科の村元 治准教授をお招きし、「学級経営について」をテーマに、講義と演習を行いました。

講義として、こどもたち一人一人が互いに尊重し合い、あたたかい学級をつくるためにどのような取組をしていけばよいかなど、実践例を交えて具体的に話していただきました。また、演習として、相手のことをより理解する活動や前向きになる言葉がけ等を教えていただき、実際に先生

方で行ってみました。「こどもとどのようにコミュニケーションを取ればよいのか」「一人一人の困り感に寄り添うために教師はどうすればよいのか」等、先生方の困り感に即した内容となっており、充実した学びの時間となりました。

3学期は、1年の締めくくりの学期となります。今回学んだことを日々の実践に生かし、裾野小学校の全てのこどもたちが「このクラスでよかった」と笑顔で進級・進学することができるよう、一丸となつてよりよい学級づくりに努めてまいりますので、ご支援のほどよろしくお願いします。



元気なあいさつが戻ってきました！

冬休みが明け、校舎にこどもたちの元気なあいさつが戻ってきました。1月15日（木）、16日（金）、19日（月）の3日間、校内であいさつ指導を行いました。登校するこどもたちに、企画委員会や担当の先生方が元気にあいさつをしました。あいさつをされたこどもは、最初は少し照れくさそうにしていた



が、あいさつをしたことで自然に顔がほころび、心と心がつながっていると感じました。外や廊下はとても寒かったのですが、心温まる光景が広がっていました。

あいさつは、相手を大切に思う気持ちの第一歩となります。学校・家庭・地域において、互いに心を通わせる元気なあいさつの輪がさらに広がっていくことを願っています。



おめでとうございます！

第20回廃品おもしろ工夫展 in プラザ棟
プラザ賞 5年 八代怜奈「アフタヌーンティセット」
敢闘賞 6年 佐藤結愛「りんごの花と岩木山」



2月の主な行事

1日（日）弘前子ども美術展
3日（火）読み聞かせ6年、はとぶえ号
10日（火）スキー教室4～6年
11日（水）建国記念の日
16日（月）職員会議

17日（火）読み聞かせ全学年、はとぶえ号
20日（金）全校参観日、学校運営協議会
スクールカウンセラー来校日
23日（月）天皇誕生日
27日（金）集金引き落とし日